

平成 22 年 11 月 1 日  
国際石油開発帝石株式会社  
広報・IR ユニット  
(電話 03-5572-0233)

イクシスプロジェクト 沖合生産施設の入札開始について (お知らせ)

国際石油開発帝石株式会社は、子会社のインペックス西豪州ブラウズ石油株式会社を通じて開発準備作業を進めるオーストラリア連邦西豪州沖合 WA-37-R 鉱区に位置するイクシスガス・コンデンセート田の沖合生産・処理施設の建造に係る入札作業を開始いたしましたので、お知らせいたします。

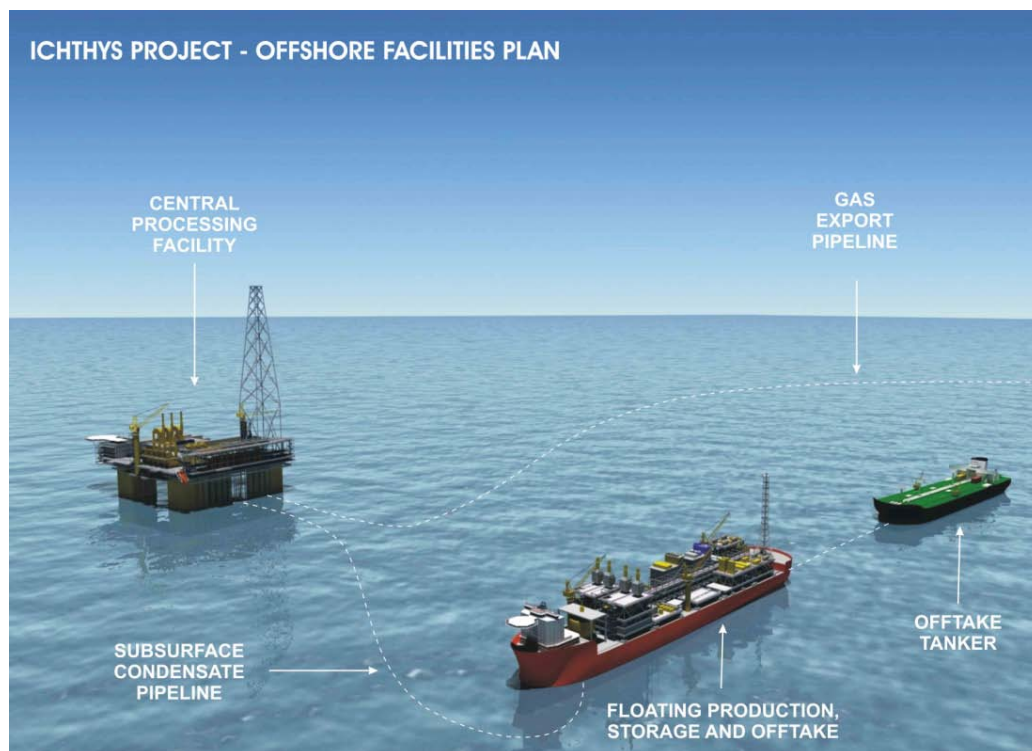
今回の入札作業は、西豪州沖合 200 k m に位置するイクシスガス・コンデンセート田の沖合生産・処理施設 (Central Processing Facility) を対象とするものです。引き続き、コンデンセートの洋上貯油・出荷施設 (FPSO : Floating Production, Storage and Offloading)、海底生産施設 (Subsea Production System) やダーウィンに建設する天然ガス液化 (LNG) プラントまでのガス輸送パイプライン (Gas Export Pipeline) 等に係る入札作業を順次行い、2011 年第 4 四半期に予定しているプロジェクトの最終投資決定後、速やかに建設作業に着手すべく準備作業を進めてまいります。

当社は、連邦政府、西豪州政府および北部準州政府をはじめとするオーストラリアの関係者およびプロジェクト関係者のみなさまのご理解とご協力を得ながら、2016 年第 4 四半期の生産開始に向けて引き続き努力してまいります。

以上

「補足・関連情報」

- (1) イクシスプロジェクト参加権益比率 (WA-37-R 鉱区参加権益比率)  
インペックス西豪州ブラウズ石油株：76% (オペレーター)  
Total E&P Australia：24%
- (2) 可採埋蔵量：  
天然ガス 12.8 兆立方フィート (含 LPG)、コンデンセート 5 億 2,700 万バレル  
(原油換算合計約 30 億バレル※)  
※オーストラリア政府へ報告しているイクシスガス・コンデンセート田全体の埋蔵量
- (3) 生産開始 (予定)：2016 年第 4 四半期
- (4) 生産量 (予定)：  
LNG 年間 840 万トン、LPG 年間 160 万トンおよびコンデンセート日量 10 万バレル(ピーク時)。



イクシスプロジェクト 沖合生産施設  
(イメージ図)